

健診に行こう

結婚記念日に植えたモミジも50歳。
5年後、10年後もこのモミジのトド...

小畑寛さん・壽江さんご夫妻

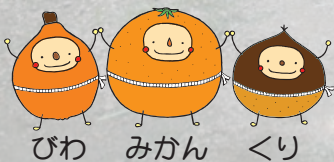
皆さんは、定期的に健康
診査を受けていますか？
「これも痛くないから大
丈夫」「今まで病気になる
たことがないから大丈夫」
と、これまで一度も健診を
受けていない方はいませ
んか？

健診は、病気だから診て
もらうのではなく、健康状
態をチェックし、また、病
気を早期に発見するため
に行うものです。

もしかしたら、あなたの
体のどこかで、重大な病気
が進行しているかもしれ
ません。

自分自身が健康で明るく
過ごすために、大切な家族
子どもや孫、仲間のために、
まずは健診を受けましょ
う。

メタボ木(気)になる隊



健診の大切さ

受診者の声

○小畑寛さん(75歳、上灘)

「サラリーマン時代は、会社の健診。退職後は、市の健診を受けています。」

私の両親など、家系的に病気がちだったため、昔から健康には、十分気を付けています。

会社勤めの時は、会社の健診を受けていました。退職後、体重が増えたのが気になり始め、当時の保健師に相談したところ、「市で健診をしているから受



けてみたら...」と勧められ、健診を受けるようになりました。それから毎年欠かさず受診しています。

マイペースで暮らすことが大事だという小畑さん。朝は新聞配達、昼は農作業、夕方はたまたま散歩をするなど、運動も欠かさず行っています。

健診で、医師や保健師に、「異常はありません。今のペースで良いですよ。」と言われると、これまで健康に気を付けてきたことが間違いではなかったと心理的にも安心します。

「健康は、お金にはかえられませんが、これからは病気の早期発見や健康チェックのために健診を受けます。」

保健師のお話

〈健診の目的〉

「スバリ」病気を早期発見し、早期治療につなげることで、「病気の予防」です！

「自分は大丈夫」と思っている人も、病気が隠れているかもしれません。

〈きっかけづくり〉

また、健診は、あなたの健康状態を知るだけでなく、普段の生活習慣を振り返る良い機会です。



私たち保健師が、皆さんの健診を担当しています。

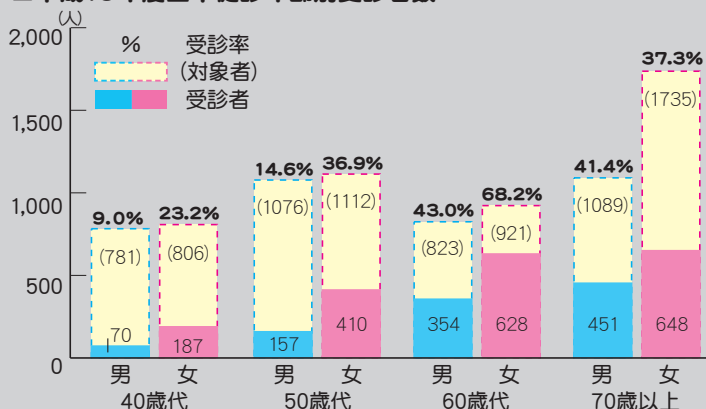
健診で体の情報をキャッチし、病気にならないような生活習慣を考えてみませんか？

〈健診結果を活かす〉

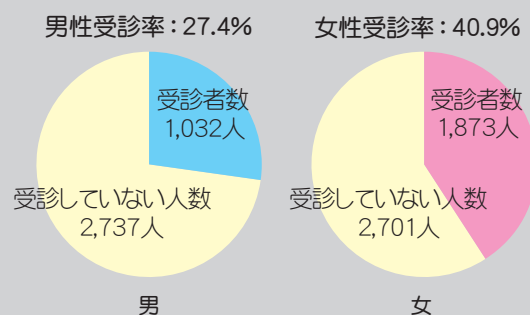
健診結果は、ご自分の体の情報源です。健診をうまく活用して、自分の体を知り、健康な生活を送りましょう。

「健診は、健康づくりの第一歩。」そのためにも、1年に1回の健診受診をお勧めします。

■平成19年度基本健診年齢別受診者数



■平成19年度基本健診男女別受診率





どこで健診を受ければいいのか？

次に該当する方は、保健センターが実施する「健康診査」を受けることができます。

※健診の日程は、毎月の広報いよし「健康ガイド」に掲載しています。

※受診日の3週間前までに予約が必要です。

項目	検査の内容	対象者	負担金額
基本健康診査	検尿・血圧・腹囲・血液検査等	30～39歳で、勤務していない、又は勤務先で健康診査を受ける機会がない方	1,000円
特定健診	検尿・血圧・腹囲・血液検査等	40～74歳で、伊予市国保の方	1,000円
後期高齢者健診	検尿・血圧・血液検査等	75歳以上の方	無料
B・C型肝炎ウイルス検診	血液検査	20歳以上の方	無料
前立腺がん検診	血液検査	50歳以上の男性	1,000円
肺がん検診	胸部CT検査	40歳以上の方	3,000円
	胸部X線検査	40歳以上の方	100円
	胸部CR検査	40歳以上の方	700円
結核検診	胸部X線検査	65歳以上の方	無料
胃がん検診	胃部X線検査「バリウム造影」	40歳以上の方	500円
大腸がん検診	便潜血反応「2日法」	40歳以上の方	500円
腹部超音波検診	腹部臓器の検査	40歳以上の方	2,000円
子宮がん検診	子宮頸部細胞診	20歳以上の女性	400円
乳がん検診	マンモグラフィ「乳房X線検査」	40歳以上の女性	2,000円
骨粗しょう症検診	超音波による骨密度測定	40～70歳の方	1,000円
成人歯科健診	受診券を保健センターで発行	40～70歳の方	1,000円

上の表に該当しない場合は、どこで健診を受ければいいのか？

お持ちの保険証が伊予市国民健康保険ではない方

会社員やその家族など、国民健康保険以外の保険証をお持ちの方は、お勤めの事業所によって健康診査の受け方が異なります。事業所の指示に従って、会社員本人だけでなく、その家族の方も1年に1回は、健康診査を受けましょう。

■申し込み・問い合わせ

伊予市保健センター ☎983-4052、中山保健センター ☎967-1111、双海保健センター ☎986-5666



「ピンクリボン」を知っていますか？

ピンクリボンは、乳がんの撲滅、検診の早期受診を啓発・推進するために行われる世界規模のキャンペーンのシンボルです。日本の女性の20人に1人が乳がんになるといわれています。乳がんの早期発見・早期診断・早期治療のために、年に1度は検診を受けましょう。

節目の年齢の方は、**「乳がん」「子宮頸がん」検診が無料で受けられます**

■対象者

- 子宮頸がん検診
平成21年4月1日現在で、
20歳、25歳、30歳、35歳、40歳の方
 - 乳がん検診
平成21年4月1日現在で、
40歳、45歳、50歳、55歳、60歳の方
- ※この事業は、平成21年度限りの事業です。